

2 0 2 5

会社案内

株式会社

建設マネジメント北陸東

生活基盤の要である道路の利用を円滑に進める。

洪水時に備え、ダムを適正に管理する。

河川区域に問題ないかをパトロールする。

道路管理

ダム管理

河川管理

地域の未来と
安全・安心を
支援します。

品質を確保し、安全な工事をサポートする。

企業の技術力評価を分かりやすく取りまとめる。

土木の質とコストのバランスを考える。

工事監督

技術審査

積算技術



充実した仕事は、充実した企業基盤にあり

沿革と仕事

(株)建設マネジメント北陸東は、地域特性に応じたきめ細かなサービスを提供するため、令和5年7月3日に(株)建設マネジメント北陸から新設分割により設立された建設コンサルタントです。新潟県、長野県、山形県及び福島県内の事業部門の事業承継を受け、国土交通省が発注する「発注者支援業務」と「公物管理」を行っています。

設立から間もない会社ではありますが、前々身の「社団法人北陸建設弘済会」(1967年創立)から数えると50年以上の歴史があります。

当社の強みは、弘済会時代から培ってきたノウハウと、経験豊富で業務内容を熟知した技術者の存在にあります。これらの強みを生かして「地域に密着し安全・安心で豊かな社会の実現に貢献」しています。



企業理念

●地域に密着し
安全・安心で
豊かな社会の
実現に貢献する企業

●社会資本整備への
支援を通じて
変化に果敢に挑戦し
社会に貢献できる
人財の育成

※当社は、社員は財産であり「人財」としています。

人財と育成

当社が目指す「地域に密着し、安全・安心で豊かな社会の実現に貢献」を実践するためには、「仕事を通じて変化に挑戦し、成長意欲あふれる自立した人財」が欠かせません。その育成に全社を挙げて力を注いでいます。

新入社員に対しては、新規採用社員研修や新規採用社員フォローアップ研修を皮切りに、若手社員の實力向上を目指した資格取得研修などを通じて、業務に必要な知識やスキルを習得し、実務能力を養成していきます。また、業務別の学びを深める積算技術やICT活用に関するセミナーのほか、外部講師によるマネジメントやコーチングの研修も実施し、さらなるスキルアップを支援しています。

当社の業務は専門性が高く、資格がなければ担当できない仕事もありますが、逆に、資格さえあれば仕事の幅が広がります。資格取得に際しても手厚いサポートがあります。

このように、向上心を持つすべての社員がスキルアップやキャリアアップを図れるよう、階層別・業務別に体系的な研修制度を整えています(詳細はP14参照)。



マネジメントセミナー



ICT活用研修

福利と支援

当社の業務が専門的であることから、社員には長く在籍し、会社とともに成長してほしいと考え、出産や子育て後にも復帰しやすい育児介護支援制度を整えています。男性社員も育児休業や看護休暇を取得しています。

長岡支店で積算を担当する小林郁哉さんは育児休業を取得しました。「最初は有給休暇を使おうと思いましたが、支店長から育児を勧められました。積算はひとつの仕事のスペンが長く、途中で長期休暇は取りにくいと聞いていましたが、これはよい機会だ、私が取れば今後は後輩も取りやすいだろうと思いました。取るぞ、となったら私のグループのみんなが一仕事終わった間に休めるように調整してくれました」と言います。

社員それぞれのライフステージで充実したワーク・ライフ・バランスとなるように、勤務条件、福利厚生等の充実を図り、さらに働きやすい仕事環境となるよう整備しています。



子育て支援

国の公共プロジェクトを支える重要な仕事

発注者支援業務

当社は、発注者である国土交通省が公共工事を円滑に進められるよう、「積算技術」「工事監督」「技術審査」の3つの業務を担っています。

●**積算技術**／工事に必要な図面や数量計算書、費用算出データを作成し、予定価格を計算する仕事です。工事契約の基盤となる業務で、守秘義務や情報セキュリティが求められます。

●**工事監督**／現場で工事が計画通り進むよう確認・管理します。材料や寸法を設計図通りかチェックし、必要に応じて設計変更の調整も行います。安全で高品質な工事完成を支える重要な役割です。

●**技術審査**／企業の技術力や提案内容を評価し、品質確保と円滑な工事実施を支援します。こちらも守秘義務が必要です。

これらの仕事は、公共工事を安全かつ効率的に進めるために不可欠であり、高い専門性が求められます。



R289号八十里越 写真提供：長岡国道事務所



大河津分水 第二床固 写真提供：鹿島・五洋・福田JV

公物管理支援業務

当社は、国土交通省が管理する日本の社会基盤を支える重要な施設の機能と性能を維持するため、以下の6つの業務を行っています。

●**河川巡視支援**／河川区域を巡視し、異常や不法占用を確認。必要な対応を実施します。

●**河川許認可審査支援**／河川法に基づき、申請書類の審査、工作物検査、苦情対応、台帳整備、危機管理を支援します。

●**ダム管理支援**／ダムや貯水池の監視・点検、気象観測記録、資料整理等を行います。

●**堰・排水機場管理支援**／洪水防止や流水の適正利用のため、堰や排水機場、樋門の操作・点検を実施します。

●**道路許認可審査支援**／申請書類の審査、不法占用の取締り、境界確認、特殊車両通行の指導を行います。

●**砂防施設巡視支援**／砂防施設の異常や損傷を確認し、巡視点検で機能維持を図ります。

これらの業務を通じ、安全で持続可能な社会インフラの維持に貢献しています。



関屋分水 新潟大堰



特殊車両通行の指導

災害復興支援

令和6年の能登半島地震や奥能登豪雨の大規模災害では、甚大な被害を受けた大規模かつ重要なインフラ施設の能越自動車道、国道249号沿岸部の本格復旧、沿線の地すべり対策、河原田川の河川・砂防事業、宝立正院海岸の海岸事業などが復旧・復興事業として取り組まれています。

また、令和元年の台風19号で長野市の千曲川堤防が決壊した災害では、「信濃川水系緊急治水プロジェクト」が実施され、洪水調節施設の建設や河川の整備などの洪水対策が進められています。

これらの大規模災害の復旧・復興では、災害復旧工事など、迅速な対応が求められるため、重要インフラを対象に、国土交通省の権限代行を活用した、早期かつ抜本的な事業が推進されています。

当社は、これらの復旧・復興事業を「積算技術」「工事監督」「技術審査」の3つの専門業務を通じて、被災地の迅速かつ効率的な復旧・復興に貢献しています。



能登半島地震 のと里山海道の被災状況



能登半島地震 国道8号 上越市茶屋ヶ原の被災状況

人の役に立つ事業に携わるやりがい。

私は積算業務を担当しており、工事に必要な材料や費用を算出し、発注時の基準を作成しています。

積算室への異動前は、工事監督支援をしていました。積算は事業の初めから終わりまで携わるので、その流れを把握でき、工事監督支援で現場を知ると、「こうだったんだ!」とリンクするので、将来は両方の仕事を極めたいです。

現在は、能登半島地震の復興工事の積算に携わっており、少しでも復興の力になればとやりがいを感じています。

社員 Q & A

この仕事の 一日は?

朝一にメールチェック。午前中は発注者から質問メールが入るので、回答書と必要な資料を作成して返信。昼は持参した弁当を食べ、音楽を聞いたりしています。午後は受注した業務の積算をして、専用ソフトに入力していきます。時々行く現場も楽しい。

どんな資格が 取れますか?

公共工事品質確保技術者(I)・(II)、技術士、技術士補、RCCM、土木学会土木技術者など。積算技術業務は、土木工事の専門性を要求される仕事で、知識や計算能力、コミュニケーション能力などが求められ、土木技術の知識も幅広く身につけることができます。

工事のスタートを支える重要な仕事。

地域で公共工事を始める際、発注者である国土交通省などから施工業者を募る公告が出されます。

その後、入札業者から提出された書類をもとに、発注者は施工業者を決定します。私の仕事は、公告案の作成や、提出書類の分析・整理などを行い、発注者が施工業者を公平に評価しやすい書類を作成することです。

「何事も最初が肝心」と言われますが、後の作業に大きな影響を与えるため、責任感を持って業務に取り組んでいます。

社員 Q & A

この仕事は 難しい?

書類作成には自動生成ソフトを使いますが、最後は必ず知識と経験を持つ「人によるチェック」を複数回行い、精度の高い書類に仕上げます。この仕事は、実務を通じて覚えるしかなく、「たくさん間違えようって学ぶから」という上司の寛容さに助けられています。

学生の みなさんへ

現場に出る仕事だけでなく、私たちのように地域を支えながら、工事に深く関わる仕事にも目を向けてほしいです。文書が完成すると達成感があり、担当した上沼道の進捗も楽しみにしています。地元志向で、大規模工事に携わりたい人には、当社はおすすです。

注目される大事業に関わる面白さ。

工事監督支援とは、発注者である国土交通省と、現場で作業する土木・建設会社(受注者)の間に立ち、

作業スケジュールや品質などを管理する仕事です。国が発注する大規模な公共事業がほとんどで、完成後は、

多くの人々が利用しますから、「良いものを造らなければ」と強く感じます。私は中途採用で、前職は現場で造る側でした。

その経験を業務に活かし、発注者と受注者双方の意見を調整しながら支援をしていきたいです。

社員 Q & A

現在担当 している 事業は?

国道7号・粟ノ木バイパス(新潟市)の橋梁工事です。巨大な橋梁が形になっていく過程が面白いですね。もうひとつ、国道7号拡幅工事に伴う電線共同溝事業(新発田市)も担当しており、電線を地中化し、管路などの構造物を整備しています。

学生の みなさんへ

この仕事には、施工管理技士1級、2級の資格が必要ですが、当社が資格取得のサポートをするので安心してください。休暇も取りやすく、私と年齢が近い工事監督支援の職員が育休中ですが、欠員が出ても応援体制が整っており、誰かに負担が行きません。



業務内容

積算

積算業務とは図面及び特記仕様書を作成し、工事の予定価格（入札を行う際に、工事価格の上限を示す金額）を算出できるように支援します。簡単に言うと、コンクリートや鉄筋などの必要量を計上・集計し、工事に必要なお金に換算できるようにします。これにより工事契約の基礎となる工事の予定価格をスムーズかつ的確に算出できるようになります。当社業務のほとんどは、国が手掛ける大規模で、積算には豊富な知識と経験を要します。



業務内容

技術審査

発注者が新しく始める工事において、入札参加希望者から提出された技術資料について、技術評価をできるように支援します。入札公告や説明書の案作りから携わり、工事の受注者を決める上で重要な役割を担っています。入札を申し込んだ企業の競争参加資格等の確認・照合や技術評価のための審査資料作成が役割です。発注者はその資料を落札者決定審査の参考にするので、強い守秘義務が求められます。



業務内容

工事監督

工事監督の仕事は、発注者が円滑かつ的確に工事の契約事項の履行確認ができ、施工業者との協議等ができるように支援することです。具体的には、工事の節目ごとに施工状況の確認、報告、設計変更資料の作成等をすることです。国の事業は、品質面でも安全面でも無事に完成することが強く求められます。業務ではこのように多岐に渡る工事監督の仕事を理解した上でサポートする技術力・調整力が必要になります。

地域の暮らしを現場から支える。

当社では、国土交通省が管轄する一級河川の巡視業務を受注しています。私が勤務する会津若松営業所では、阿賀川の塩川区間と北会津区間の2つの区間を担当し、平日ほぼ毎日巡視員が歩いて河川や河川敷、管理施設の異常箇所や不法投棄の有無などを確認しています。堤防からは美しい景色が望め、最近の健康志向の高まりから、サイクリング、ウォーキングなどを楽しむ人が増えています。利用者の安全を守るためにも、異常箇所の早期発見に努めています。

社員Q&A

この仕事の1日は？

始業後すぐ、巡視員へ時期に合った見方や危険が予想される箇所などを指示。週に2回は巡視に同行し、それ以外は報告書の作成や、機動業務といって、「車が川に落ちた」「ゴミが流れてきた」「安全柵が壊れている」など寄せられる情報に対応をしています。

仕事のやりがい

「流域を守る」という使命感から、大雨が降ると夜間でも出勤します。護岸のブロックのわずかな浮きも、増水すると決壊の原因になる。小さなことが大事につながるので万が一に備えて巡視しています。現場から地域を支える地道な仕事ですが私は好きです。

地元と巨大建造物が好きなら、ぜひ。

私は、ダムの監視や観測データの整理、見学に来られた個人やグループの案内、大町ダムのホームページに掲載する定点観測の記事更新、電話対応などの事務作業を担当しています。さらに、今後は大町ダム、高瀬ダム、七倉ダムが連携し、治水効果を向上させるプロジェクトがスタートします。地域の暮らしがより安全になり、大町ダムの貢献度も高まります。地元志向で、大きな建造物が好きな人にはぴったりの仕事です。ぜひ一緒に働きましょう。

社員Q&A

職場の好きなところは？

景観が素晴らしく、毎日眺めていても飽きません。春の新緑に濃いピンクの山桜、夏の緑、秋の紅葉、白い冬。カモシカやサルなどの動物に会えることもうれしいです。完全週休2日制で休みが取りやすいことも魅力で、読書や絵を描いて過ごしています。

学生のみなさんへ

着任当初はダムのことがわからず、やはり当社がダム管理支援をしている三国川ダムへ行き、先輩から研修を受けて興味を深めてきました。見学者を案内しているとダム好きが多いと感じます。ダムの構造や役割、その仕事に興味がある人は見学に来てください。

道路の安心安全を、当たり前。

国土交通省が管轄する国道7号の中で、私たちは、新潟維持出張所が担当する新潟市西区明田～聖籠町藤寄区間の道路管理支援を行っています。主な業務は、道路許認可審査といって、イベントや工事などで国道7号を使用する際に、提出された申請内容を審査し、使用の許可を出すことです。他にも、行政や一般市民から寄せられる「道に落下物がある」「街路樹がじゃまで視界が悪い」といった通報や相談に対応し、相談者と国をつなげて問題解決に取り組んでいます。

社員Q&A

大切にしていること

道路は、すべての人に安心安全であるべきです。イベントや工事が行われる際には交通規制が発生しますが、申請者のみならず車両や歩行者も安全に道路を利用できることが最重要。申請者には丁寧に説明を行い、安全な作業進行ができるよう心がけています。

仕事のやりがい

担当区間がある新潟市は、北陸唯一の政令指定都市で、国道7号・新潟バイパスは全国トップクラスの交通量。「新潟祭り」や「新潟ンティマラソン」の占有許可を出したり、国指定重要文化財の萬代橋を管理したりと都市部ならではの業務にやりがいを感じます。



業務内容

河川管理

河川が氾濫すると一瞬で地域の暮らしが奪われます。河川を良好に保ち、安全で安心して暮らせるように、河川区域や関連区域をパトロールする業務です。河川や施設の異常、不法行為等を発見したら報告・記録し、状況に応じて処置を行います。パトロールカーによる一般巡視のほか、堤防・護岸・樋門樋管や不法行為の対象を特定して徒歩や船舶から詳しく調べる目的別巡視があります。



業務内容

ダム管理

国土交通省が管轄するダムや関連施設・区域の管理運営を支援します。業務内容は幅広く、ゲート放流操作時の補助、巡視及び機器監視、漏水量・揚圧力・水文・水質データ等の観測・整理・記録作成、ダム管理資料の整理、ダム操作に関する情報連絡業務等があります。流域の暮らしを守るためにも、河川に関する法律や管理施設の操作規則、ダム施設への十分な理解が必要です。



業務内容

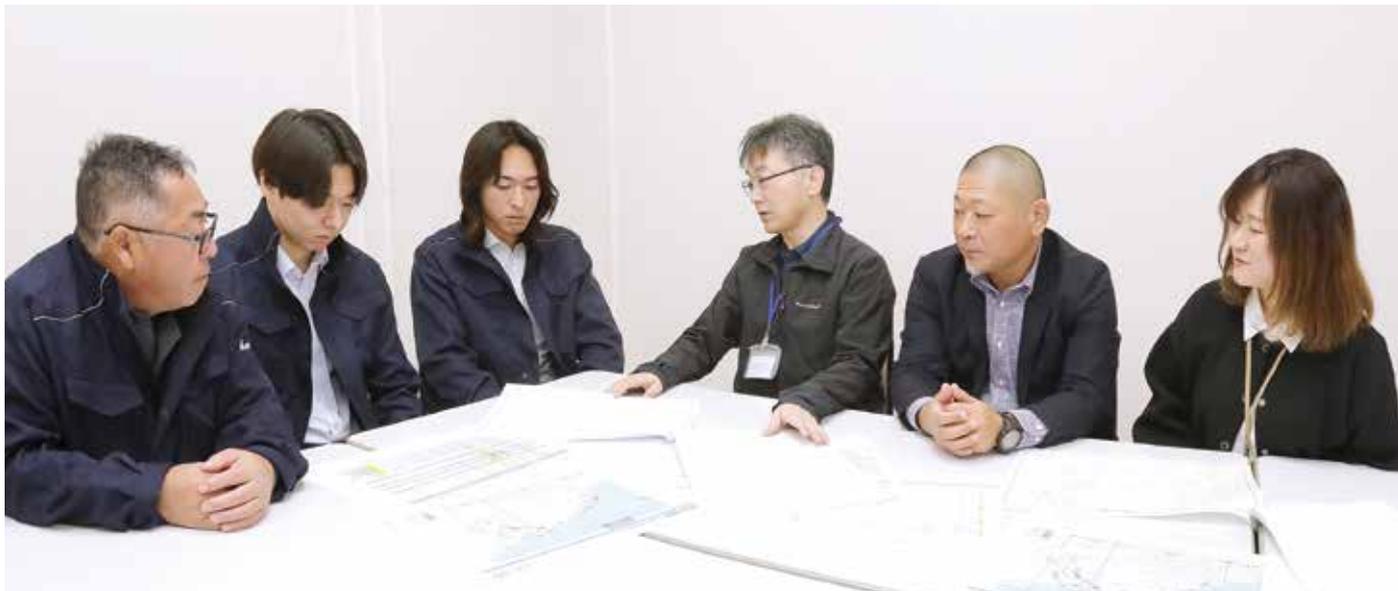
道路管理

道路法等に基づく道路許認可審査支援業務と適正化指導支援業務があり、前者では、道路法で示された申請書類の受付・審査、道路にある占用物件（電柱・水道管・施設等）の書類作成及び実施状況の確認等の事務、行政相談の受付、災害時・緊急時における業務等。後者では、国土交通省、警察、当社で協力して道路の不正使用・不法占用の指導取締りを行っています。

能登半島の復旧・復興を支える

～知られざるプロフェッショナルたちの奮闘～

守秘義務や情報セキュリティ等が求められ、知られざる仕事と言うべき「積算」と「技術審査」の技術者たち。彼らは、能登半島地震やその後に発生した奥能登豪雨などの大規模災害から復旧・復興の公共工事のプロジェクトを円滑かつ的確に実施できるよう入札契約を支えるため、なくてはならないプロフェッショナルたちである。能登地域の復旧・復興は、事業量が大きくかつ迅速な対応が求められることから、グループ内の全支店が協力し、使命感に燃え、総力をあげて支援している。



震災直後から始まった 北陸地方整備局の緊急復旧。

新潟支店は、能登半島地震においてどのような役割を担っていますか？

●長谷川／積算支援は、建設マネジメント北陸グループ全体で行っています。最初は、発注者が災害応急対策の協定に基づいて実施した緊急復旧工事の実績に対する積算でした。これは、通行不能となった道路を早急に開通させ、

とにかく人が入れるようにするものです。これにより消防、警察、自衛隊等の緊急車両が通行できるようになりました。その後、本復旧工事の発注を行うため積算の依頼があり、新潟支店で整備局と打合せを行った後、各支店へ業務の分担や積算内容を確認する緊急会議を開催して積算業務に入りました。

●茂野／震災から1年以上経過した現在、まだまだ対応に追われています。私たちは国道249号で崩壊した法面の復

旧工事の積算に取り組んでいますが、工事箇所は30箇所以上にのぼります。災害復旧は迅速な対応が求められ、工法もかなり特殊です。設計コンサルから上がってきた図面を見て、国の基準で積算ができるかどうかを判断し、できない場合は発注者である国土交通省北陸地方整備局の担当者に伝えて調整を図ります。「当初の積算では、できなくても後で変更の積算で実施する」といった優先順位も判断しながら進めています。迅速な判断が必要な時にこうした話し合いをスムーズに行うためには、発注者との日常的な信頼関係が大切です。

どのような気持ちで復旧対応に取り組んでいますか？

●大塚／遠く離れた石川県と新潟県ですが、多少なりとも被災地の復旧・復興のお手伝いができるので「頑張ろう」との気持ちで仕事に当たっています。



被災地の現地調査で、本社・各支店の技術者が復旧・復興の支援を誓う



茂野 真人／管理技術者



長谷川 始／管理技術者



大塚 誉之／積算技術



鈴木 迪子／技術審査



橋本 堅太／積算技術



富樫 虹郎／積算技術

●鈴木／私は、工事の入札公告の作成や、技術審査といって入札後にどの企業が工事に適しているのか、発注者が審査するための基礎資料を作成しています。復興を意識し、普段よりも早いペースで対応していますが、通常業務とは内容が異なるので注意も必要です。次に災害が起きた時に備えて「災害時の特別対応を覚えて、しっかりと記録していきたい」と考えています。

●橋本／積算チームで現地調査に行き、大変な被害状況を見てきました。「私のやっている仕事が少しでも復興の力になれば」と感じました。また、災害が起きてからの業務は、期間がかなりタイトになります。日頃から学んでおけば、もし何か起きた時でもすぐに活かしていけると思いました。

●富樫／入社して4年目ですが、通常業務でもまだ分からないことがあり、難しい災害復旧の積算に苦戦しています。もっと経験を積んで、もしまた災害が起きてもすぐ対応できるよう「勉強していきたい」と思います。

被災地のみなさんが1日も早く以前の暮らしを取り戻せるように。

●茂野／当社は今回の地震を含め、北陸地方で発生した自然災害のほとんどの復旧工事に関わってきました。現地で被災されたみなさんから感謝の言葉をいただくと「より一層、復興の力になりたい」と思います。

●長谷川／私も中越地震で山古志の復旧に関わりましたが、住民のみなさんが帰れる全村帰村まで3年2ヶ月掛かりま

した。「輪島のみなさんも早く家に帰れるようにお手伝いができたら」と思います。そして、「少しでも早く復興してほしい」と一丸となって働いているこのチームにも感謝です。気候変動にともない、毎年のように大規模災害が発生しています。次代を担う若い技術者たちに、ぜひ頑張っていたきたいです。



道路及び法面の被災状況

プライドを胸に復旧・復興を支援する、マネジメントのエキスパート集団。

私が担当する技術審査は、発注者が工事を受注者を選定するため、入札者から提出された技術資料（施工計画や工法の提案など）を国の基準に照会して評価できるように分析・整理する仕事です。能登の復旧・復興では、工事の開始までを迅速化するため、発注者と相談しながら、評価項目を絞り込むなど提出資料の簡素化を図って支援業務を行いました。

使命感を持って業務に取り

組んでいます。正直なところ業務をこなすので精一杯で、被災地への想いが付いていかないほどです。しかし逆に、私情を入れずに淡々と分析・整理することが求められる支援業務なので、結果的に発注者がしっかりした受注者を選定できれば復興につながると信じています。

技術審査は、表には出ませんが、なくてはならない仕事です。日々進歩する技術の評価に

携わり、それが使われる様子を見ると面白いです。今回も、東京から遠隔でドローンを操作し、能登の情報収集や解析をする新技術が導入されて復興に貢献しています。学生のみなさんが就職先を考える時に、大規模な公共プロジェクトや、災害からの復旧・復興、地域の安全・安心・発展に貢献するマネジメントのエキスパートになりたいなら、当社を選んだらよいと思います。



大橋 栄一／管理技術者

令和6年 建マネ東の新しい仲間たち

※私たちは会社をこめて「建マネ東」と呼んでいます。



桑原 快

新潟支店 / 出身地 / 新潟県

コミュニケーションの苦手意識がなくなった。

当社を知ったきっかけは、高校の先生に紹介してもらったことです。職場体験で説明を聞いているうちに、社員同士のコミュニケーションが活発で、新人教育にも力を入れていることがよく伝わってきました。「ここなら社会人として良いスタートが切れる」と確信し、入社を決めました。先輩や上司、同期には良い人が多く、分からないことは誰に聞いても丁寧に教えてもらえるため、入社後すぐに職場に慣れることができました。お昼休憩も和気あいあいとしており、過ごしやすい雰囲気です。コミュニケーションは元々不得手でしたが、みなさんが積極的に話しかけてくれるおかげで、苦手意識がなくなりました。



古川 俊介

新潟支店サテライトオフィス / 出身地 / 新潟県

やりがいのある仕事に集中して取り組める環境。

職場見学の際、「やりがいのある仕事に集中して取り組める環境」だと感じ、入社したいと思いました。最初は分からないことばかりでしたが、質問を繰り返すうちに次第に理解できることが増えてきて、知識が身についていくのが嬉しく、「もっと知りたい」と意欲が出てきました。社内の雰囲気が良く、何でも丁寧に教えてもらえるので、質問がとても聞きやすいです。自分で考えて理解できることも多くなってきました。職場では、2つ年上の先輩を目標にしています。先輩のように一人で仕事を任せられてもこなせるようになり、後輩にも優しく教えられる存在になりたいです。



高橋 凜

坂町営業所 / 出身地 / 新潟県

職場の人たちが若く、温かい。

職場見学の際、職場の雰囲気が温かく、責任感とやりがいのある会社だと感じました。この会社で社員として働き、少しでも地域に貢献したいという気持ちが強くなりました。入社前は、社員の年齢層が高いイメージがあり、なじめるのかと不安に思っていたのですが、実際に入ってみると、年齢が近い先輩が多く、年齢が離れた上司や先輩たちも親切で頼りがいがあり、安心感を持てたため、仕事がより一層楽しくなりました。私の目標は隣の席の先輩です。資格取得のために多くの業務に携わり、向上心を持って常にチャレンジし続ける姿勢に憧れています。当社は、業務に必要な資格取得の支援が充実しているので、仕事へのモチベーションが高まります。



石山 威月

長岡支店 / 出身地 / 新潟県

成長すると、道路や河川の見方が変わる。

就職活動中、「地元である新潟の暮らしに根強く貢献している」や「福利厚生が充実している」といった点に魅力を感じ、私も当社の一員として働きたいと志望しました。また、祖父が同じ業界で働いていたことも身近に感じた理由の1つです。私の担当している技術審査業務は、公共工事の発注に関わる資料の作成や確認を行う仕事であり、正確性が求められます。何度も資料を確認するため、その作業で1日が終わることもあります。日々業務を行う中で新しい知識が次々と身につくことに喜びを感じています。そのおかげで、普段目に見ている道路や河川への見方が変わっていくことが、この仕事ならではの变化だと実感しています。



南雲 広斗

長岡支店 / 出身地 / 新潟県

先輩を目標に、いつか後輩を指導できるように。

当社の企業理念「地域に密着し、安全・安心で豊かな社会の実現に貢献する企業」をパンフレットで読んだとき、私もその一員として貢献したいと思いました。入社して初めて積算業務に触れたときは、何一つ分からなかったのですが、研修を受けたり、先輩に分からないことを積極的に聞いたりすることで、次第に理解できるようになりました。

長岡支店は音楽が流れ、明るい雰囲気職場です。いつも指導してくれる先輩を目標にして、私もいつか後輩に教えられるようになりたいです。積算業務ではエクセルやワードをよく使うので、入社を考えている学生のみなさんは、基本的な使い方を覚えておくと仕事に役立つと思います。



上村 凜空

湯沢営業所 / 出身地 / 新潟県

社会人として成長できる会社です。

入社当初は、図面をどう見たらいいのか、数量はどこから取るのか全く分からなかったのですが、先輩に聞いたり、調べたりしながら少しずつ理解できるようになりました。一つ上の先輩は資格を持ち、多くの積算業務をこなしています。

私もその先輩を目標に、過去の工事を使って積算の練習をしながら資格取得に向けて勉強をしています。会社がさまざまな研修を用意してくれるので、社会人に必要なマナーを学びながら成長することができます。また、土日は完全に休みなんで、プライベートも充実しています。

先輩も「有休を使いなさい」と言ってくれるので、入社1年目から休みが取りやすい環境です。



岡田 日和

高田支店 / 出身地 / 新潟県

スキルアップできる手厚いサポート。

高校で学んだ土木の知識を生かせる仕事に就きたいと思い、発注者支援という形で公共プロジェクトを通して地域の安全・安心に携わる当社の仕事に魅力を感じました。また、職場見学時に先輩から話を聞いたことで、残業の少なさと福利厚生の実感にも惹かれました。有給休暇が取りやすく、時間単位で休みを取れる制度もあり、さらに夏期休暇などの特別休暇まであります。資格支援制度も整っており、取得にかかる費用を

会社が負担してくれるだけでなく、合格後には資格取得金も支給されるため、それをモチベーションに頑張れます。社員へのサポートが手厚く、スキルアップができる会社なので、学生のみなさんはぜひ入社を検討してください。



平田 千桜

高田支店 / 出身地 / 新潟県

将来は、周りから信頼される人になりたい。

私の1日は、8時15分頃に出社し、30分から朝の打ち合わせをして業務に取り掛かります。

資料作成や先輩の手伝いをした後、12時からはお昼休みを自由に過ごします。午後1時から業務を再開し、残業がなければ、定時の17時15分に退社します。職場である積算室は、一人ひとりが集中している静かな空間ですが、分からないことがあれば先輩が丁寧に教えてくれます。まだ業務を任せていませんが、将来は周りから信頼され、仕事を速く、正確にこなせるようになりたいです。学生のみなさんは、就職活動で大変だと思いますが、学生にしか味わえない今をしっかりと楽しんで、自分に合った会社を見つけられるよう応援しています。



高山 秀

松本支店 / 出身地 / 長野県

自分が描いていたような、地域を守る仕事でした。

「地域を守る仕事に就きたい」と進路指導の先生に相談したところ、当社を紹介されました。

積算業務と砂防設備巡視の補助をしていますが、砂防設備の点検は、自分が描いていた「地域を守る仕事」だと感じています。職場では、個人で行う業務は黙々と作業し、点検など協力して行う業務では、お互いに声を掛け合いながら進めています。

巡視に向かう車内では、先輩と業務以外の話をすることもあり、とても良い雰囲気です。

また、福利厚生が充実しており、完全週休2日制で、試用期間中でも有給休暇が取りやすいのはうれしいです。

資格取得の支援制度も手厚く、より意欲的に勉強に取り組むことができると感じています。



堀内 智輝

長野営業所 / 出身地 / 長野県

河川の安全を確認する仕事に就きたい。

当社に入社したきっかけは台風19号の報道です。学生時代、部活の大会地が被災し、大会が中止になりました。

それ以来、連日のニュースが目にとまるようになり、「堤防がとても大事だ」と河川や堤防に関わる仕事に興味を持ちました。

そして、当社のHPで「河川巡視支援」の仕事を見つけ、決壊箇所だけでなく、さまざまな箇所に変状がないかを自分自身で確認したいという思いが強くなりました。現在は、積算業務や堤防点検の仕事を担当しています。

堤防点検では、変状を見つけて報告するだけでなく、その変状がどこに、どのような問題となって繋がるのかを考えることが求められます。まだまだ未熟ですが、一つひとつ覚えて先輩に少しでも近づきたいです。

入社→2年後 **成長記録 1**

自ら質問をしに行くことが成長には大事。

加藤 史也 / R5.4入社・湯沢営業所・技術士補、1級土木施工管理技士補

会社や職場の先輩が勉強を応援

私が携わる積算業務では、資格が必須。資格がないと仕事を担当できないため、1年目は簡単な仕事を手伝いながら資格取得の勉強をしていました。社内研修や過去の積算から学びますが、プレッシャーよりも勉強が勝るぐらい、会社や先輩から教えていただきました。そのおかげで、1年目で技術士補、2年目で一級土木施工管理技士補の試験に一発で合格しました。

仕事を任されるうれしさと責任

2年目の今は砂防堰堤の積算を任されています。うれしさとともに大規模な工事ですから「自分の力でやる！」という意識と責任が芽生えました。今後は、道路や河川の積算もできるようになりたいです。また、後輩ができたので教育係もしています。成長が早くて追い抜かれそうですが(笑)、私も復習になります。



学生のみなさんへ

職場では、ベテランの先輩が何でも教えてくれます。年が離れていると緊張するでしょうが、質問は大事。また、学生の時から資格取得の勉強をしておけば、就職後に余裕を持って取り組みます。

入社→3年後 **成長記録 2**

失敗を、成長の糧にしてくれる上司。

田中 葉瑠 / R4.4入社・長岡支店・技術士補



相手の状況を考慮した気づかい

私は、この1年で社会人として必要なスキルが大きく成長したと思います。例えば、先輩への質問も、「今、電話中だから、終わった5分後にしよう」とタイミングを考慮した気づかいですね。仕事のスピードも早くなりました。最初は、仕事の手順が1、2、3だとすると、最初に3から始めてしまい、自分の首を絞めていました。上司に報告した

際に失敗が発覚すると、「3から始めたことを体験すると2が先だと納得するでしょうか？」と失敗を温かく見守ってくれました。

積算業務はこんな人にピッタリ

積算の仕事では理系の方が活躍しています。素直で、積極的に質問できる人もいいですね。当社なら、先輩が快く教えてくれるので、仕事に集中して取り組みて順調に成長していけます。

学生のみなさんへ

私のように受け身や内向的なタイプでも勤めやすい職場です。雰囲気がとても良いので、ぜひ職場見学に来てください。一緒に働けることを楽しみにしています。

キャリアアップ研修

成長戦略を支える原動力は「人財力」。

当社には、113名（全社員の約4割）の1級土木施工管理技士が在籍するほか、社員が500を超える資格を有しています。

この高い数字の理由は、当社が社員を「人財」として捉え、入社時から業務に必要な資格取得まで、計画的に育成をしているからです。初年度は、4月の新規採用社員研修や半年後の新規採用フォロー

アップ研修等を行い、その後も配属先で資格を取得を目指す社員をサポート。育成には、多くの資格取得者を輩出した当社オリジナルの研修や他機関の研修も活用しています。資格とは、その技術者が専門知識を持っている証明であり、有資格者が多く在籍するほど、その会社の技術力の高さを示すことになります。



新規採用フォローアップ研修



技術士補受験研修

土木工事積算研修談

日本有数の橋梁「旧妙高大橋上部工撤去工事」に学ぶ。

坂町営業所・1級土木施工管理技士

大倉 禎也

私の仕事は積算で、砂防を経験後、国道7号・朝日温海道路のトンネルを数本担当しています。とても難しい積算ですが、退職までに何本も担当してエキスパートになりたいです。2泊3日の「積算技術上級者研修」では、当社も事業に参画している「旧妙高大橋上部工撤去工事」を見学しました。これほど大規模な撤去工事は例

がなく、工法も最先端の技術です。橋梁の積算の経験はありませんが、現場を見ることでイメージを描く勉強になりました。上級者研修の他にも、能登半島地震で被害を受けた現場の見学に行きました。復興工事の積算も担当しているので、自分の目で確認することで、現状がより把握できました。現場に教えてもらっています。

机上の業務だけでなく、現場での学びも大切にする会社です



中堅社員研修談

資格取得を後押しする 当社の手厚いサポート体制。

長野営業所・ダム管理技士、1級土木施工管理技士補、河川点検士 他

上内 有一郎

当社の業務は派手ではありませんが、なくてはならない「サポート役」として、やりがいを感じています。私は中途採用で入社してから、ダム管理技士、河川点検士、2級土木技術者、1級土木施工管理技士補、2級船舶免許を取得しました。これらは、担当している技術審査、河川管理、ダム管理業務に必要な資格です。今年は、

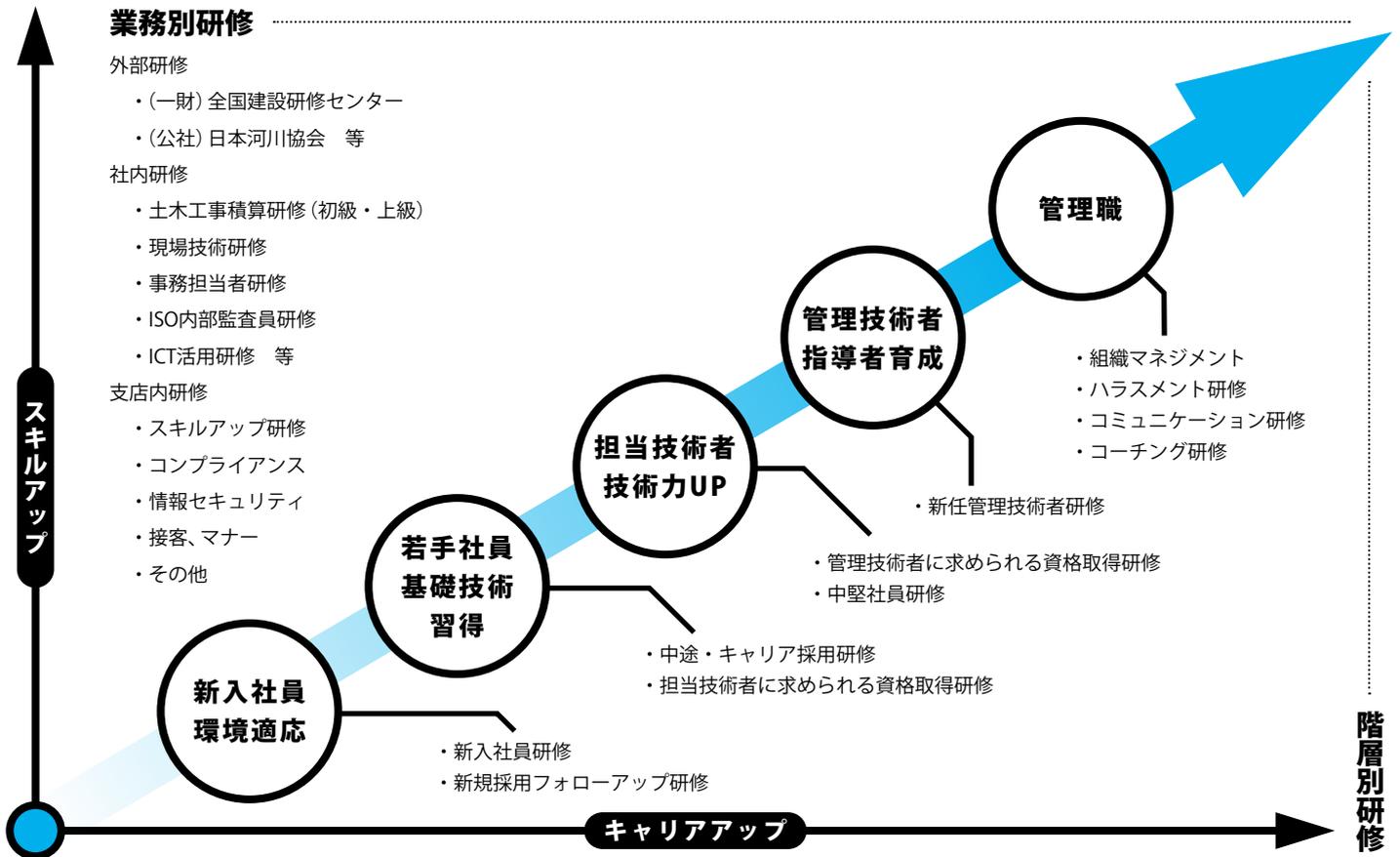
難関のRCCMに挑戦しました。覚えることが多く、深い知識が求められますが、社内で試験対策の研修が実施され、職場のみならず「調子はどう？」と応援してくれます。当社では、資格取得を応援する研修のほかに資格取得支援制度があり、やる気が湧き、資格を取得しやすい環境だと思います（詳細はP14参照）。

次は、コンクリート診断士の資格取得に挑戦したい！



研修・教育制度

将来の事業活動を確かなものとするため、「業務別研修」「階層別研修」を軸として、社員の能力向上を支援しています。



資格取得支援制度

社員が業務遂行に必要な資格取得及び講習会等へ自主的にチャレンジする場合、当社はその経費等を支援します。これにより社員の資格取得を推進し、能力向上を促しています。資格を取得した場合には、資格取得一時金を支給します。

対象資格／技術士、1級土木施工管理技士、RCCM、特別上級土木技術者、上級土木技術者、1級土木技術者、ダム管理技士、河川維持管理技術者、公共工事事品質確保技術者、砂防・急傾斜地管理技術者、2級土木施工管理技士、測量士、1級造園施工管理技士、1級建設機械施工管理技士、1級電気施工管理技士、1級建築施工管理技士、技術士補、コンクリート主任技士、衛生管理者、建設経理、コンクリート診断士、小型船舶操縦士、2級土木技術者、河川点検士、情報セキュリティマネジメント、ITパスポート 等

休日休暇

休日／土曜日、日曜日、国民の祝日及びその振替休日、夏季3日間、年末年始(12月29日～1月3日)

年次有給休暇／暦年20日付与(20日限度で翌年に繰り越し可能)



2024.10 3・11伝承ロード研修会 三陸鉄道学習列車



2024.4 1級土木施工管理技士1次検定研修会

育児介護支援制度

育児 — 産前・産後休暇／母性健康管理措置、育児時間
育児休業／1歳に満たない子(保育所入所の事情で延長あり)

介護 — 介護休暇／家族1人5日、2人以上は10日限度
介護休業／要介護状態にある家族を介護対象
家族1人につき3回 合計93日

看護 — 子の看護休暇／子供1人5日、2人以上は10日
限度

その他 — 育児・介護短時間勤務制度、所定外労働・時間
外労働・深夜業の制限

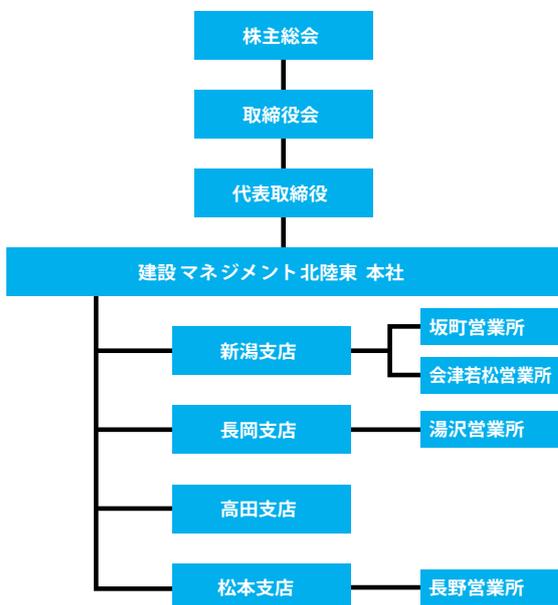
有資格者 (令和7年1月1日現在)

技術士	4
技術士補	53
RCCM	7
土木学会	
上級土木技術者	1
1級土木技術者	5
2級土木技術者	2
1級土木施工管理技士	113
1級土木施工管理技士補	24
2級土木施工管理技士	27
2級土木施工管理技士補	8
公共工事品質確保技術者 (I)	13
公共工事品質確保技術者 (II)	32
河川維持管理技術者	2
河川点検士	73

ダム管理技士	11
1級造園施工管理技士	8
2級造園施工管理技士	4
1級建築施工管理技士	4
1級建築施工管理技士補	1
2級建築施工管理技士	2
1級電気工事施工管理技士	1
2級電気工事施工管理技士	1
1級管工事施工管理技士	2
2級管工事施工管理技士	1
2級建設機械施工管理技士	2
1級舗装施工管理技術者	3
2級舗装施工管理技術者	2
1級建築士	3
2級建築士	2

コンクリート診断士	1
コンクリート技士	5
測量士	9
測量士補	26
斜面判定士	3
小型船舶操縦士	46
衛生管理者	10
建設経理 (1級)	1
建設経理 (2級)	8
建設経理 (3級)	1
情報セキュリティマネジメント	1
ITパスポート	6
防災士	1
その他	20
計	549

組織図



会社概要 (令和7年1月1日現在)

- 設立** ————— 令和5年7月3日
- 本社** ————— 〒950-0141 新潟市江南区亀田工業団地2-3-4
TEL. 025-282-7844 FAX. 025-282-7845
- 代表取締役社長** — 曾山 稔
- 資本金** ————— 3,000万円
- 従業員数** ————— 288名
- 事業内容** ————— ●積算技術/工事の積算に必要な工事発注用図面、数量総括表、積算資料及び積算データの入力等の支援業務
●技術審査/入札契約手続きにおける企業の技術力評価のための審査資料の作成等の支援業務
●工事監督支援業務 (工事の監督・検査に関わる補助業務) / 請負工事の履行に必要な資料作成や施工状況の照合及び確認、工事検査等への臨場、設計図書と工事現場の照合等
●公物管理補助業務/公共施設の管理又はその補助に関する業務
- 加盟団体等** ————— 公益社団法人 日本河川協会、公益社団法人 日本道路協会、一般社団法人 日本建設機械施工協会

社長より

安全・安心で豊かな社会の実現に向けて ~共に働く仲間とともに~

当社は遡ること、昭和42年4月設立の旧(株)北陸建設弘済会を前身とし幾多の変遷を経て今日に至っています。昨年は業務の効率化やスピーディーな対応等を目的とし東西に会社を分割いたしました。

こうした変遷を通して組織としての形は変わりつつありますが、企業理念である<安全・安心で豊かな社会の実現に貢献する>という精神や7つの行動指針の一つである<社会の公器の一員である自覚をもって考・動する>は、昨年元日に発災し甚大な被害をもたらした能登半島地震やその後の集中豪雨からの復旧・復興に向け、微力ながらも実践されていると自負しています。

災害への復興は未だ道半ばではありますが、これからも役職員一同、一丸となって邁進していく所存です。

さて、近年、デジタル技術を活用したビジネスモデルや組織の在り方が大きく変わりつつあります。その先にあるのはSX (サステナビリティトランスフォーメーション=持続可能な社会への変革) です。こうした時代の流れに応えながら、企業としても形を変えていかなければ未来はありません。

未来を創造する時、皆さん方のように若く<感性や力>を持った人が必要です。

“やる気”や“意欲”があって一緒に伴走してくれる皆さんを待っています。

代表取締役社長
曾山 稔



A 本社

〒950-0141
新潟市江南区亀田工業団地2-3-4
TEL. 025-282-7844
FAX. 025-282-7845



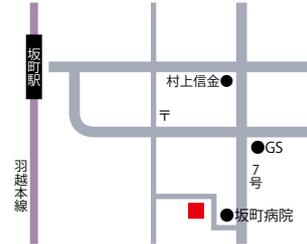
B 新潟支店

〒950-0954
新潟市中央区美咲町1-9-36
TEL. 025-282-7793
FAX. 025-282-7794



C 坂町営業所

〒959-3132
新潟県村上市坂町1619
TEL. 0254-62-6000
FAX. 0254-62-5111



D 会津若松営業所

〒965-0830
会津若松市西年貢1丁目7番45号
TEL. 0242-36-7303
FAX. 0242-36-7533



E 長岡支店

〒940-0861
新潟県長岡市川崎町2249-1
TEL. 0258-94-5821
FAX. 0258-94-5829



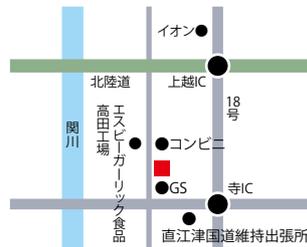
F 湯沢営業所

〒949-6101
新潟県南魚沼郡湯沢町湯沢1-7-10
TEL. 025-775-7430
FAX. 025-775-7438



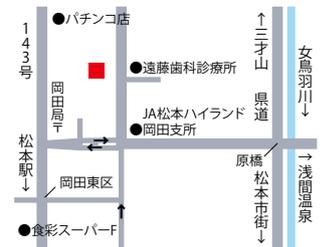
G 高田支店

〒943-0166
新潟県上越市大字寺字前新田525
TEL. 025-520-8761
FAX. 025-520-8782



H 松本支店

〒390-0315
長野県松本市岡田町520番地1
TEL. 0263-50-9080
FAX. 0263-50-9081



I 長野営業所

〒381-0026
長野県長野市松岡2丁目3-10
TEL. 026-221-5171
FAX. 026-221-5986



サテライトオフィス

- 新潟/〒950-0954 新潟市中央区美咲町1-5-5 和光物産(株)1F
積算室 TEL 025-384-8621 審査室 TEL 025-384-8652
- 長岡/〒940-0861 長岡市川崎町2228-8 西澤パーキングビル3F
TEL 0258-86-6651 FAX 0258-89-7188
- 高田/〒943-0166 新潟県上越市大字寺574-12 嘉南ビル1F
TEL 025-530-7476 FAX 025-530-7478
- 長野/〒380-0906 長野市鶴賀七瀬2-7 大成第二ビル902
TEL 026-266-0553 FAX 026-266-0554

グループ会社

- ① 株式会社 建設マネジメント北陸西
本社・富山支店
〒939-8005 富山県富山市中野1丁目5番26号
本社 TEL. 076-464-0026 FAX. 076-464-0027
富山支店 TEL. 076-461-5069 FAX. 076-461-5079
- ② 株式会社 建設マネジメント北陸西
金沢支店
〒920-0346 石川県金沢市藤江南1丁目110番
TEL. 076-234-1180 FAX. 076-234-1181
- ③ 北陸土木サービス株式会社
本社
〒950-0211 新潟市江南区横越川根町4-9-5
TEL. 025-383-4000 FAX. 025-383-4001



株式会社建設マネジメント北陸東は、持続可能な開発目標(SDGs)を支援しています。

株式会社 建設マネジメント北陸東

〒950-0141 新潟市江南区亀田工業団地2-3-4
TEL. 025-282-7844 FAX. 025-282-7845
<https://www.east.kenmane-h.co.jp/>

